



令和8年1月9日

「防災とボランティア週間」の実施及び「Tokyo消防団の日」 を中心にした消防団員募集活動について

「防災とボランティア週間」は、阪神・淡路大震災を契機に創設され、災害時におけるボランティア活動や自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的としています。

本週間をとらえ、地域住民を主体とした自助・共助の精神に基づく地域防災力の向上を目的とした取組を推進します。

また、令和8年1月15日の「Tokyo消防団の日」を中心に1月は消防団員募集強化月間としており、都内の全消防団が声掛けを中心とした消防団員募集活動を実施します。

～防災とボランティア週間～

1 実施期間

令和8年1月15日（木）から同年1月21日（水）まで
防災とボランティアの日 令和8年1月17日（土）

2 推進項目

- ㊦ 地域の実情に応じた各種施策の効果的な推進
- ㊦ 災害時支援ボランティアの指導育成の推進
- ㊦ 災害時支援ボランティアの募集広報の推進

3 関連行事

- (1) 第22回地域の防火防災功労賞表彰式（別紙のとおり）
- (2) 都内に3館（池袋・本所・立川）ある防災館で動画や写真で阪神・淡路大震災を振り返る特別展示を実施

4 東京消防庁災害時支援ボランティアについて

令和7年度に発足30年を迎えた東京消防庁災害時支援ボランティア（以下「災害時支援ボランティア」という。）は、震災時等に、あらかじめ登録している消防署等に参集し、消防署の支援を行う専門のボランティアです。また、平常時

は地域の防火防災訓練等に参加し、都民指導を実施するなど、地域防災力の向上に寄与しています。

登録要件は、原則として、東京消防庁管轄区域内に居住、勤務又は通学している15歳以上（中学生を除く。）の方で、応急救護に関する知識等を保有していることとなっており、令和7年12月末現在では、約3,300名が登録者しています。

東京消防庁では災害時支援ボランティアを通年募集しています。

東京消防庁災害時支援ボランティア募集ページ

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/ts/others/sien/index.html>



～Tokyo消防団の日～

1 消防団員募集強化月間

令和8年1月1日（木）から同年1月31日（土）まで

2 Tokyo消防団の日

令和8年1月15日（木）

3 消防団員の募集

特別区消防団では会社員・自営業・学生など、男女を問わず、さまざまな方が消防団員として活動しています。現在では、すべての活動を行う基本団員をはじめ、平時の活動において任務を限定した機能別団員や大規模災害時のみ活動する大規模災害団員など個人のライフスタイルに合わせた様々な活動方法があります。

また、消防団員を確保するための制度として、学生等を対象にして、就職時に地域貢献した実績をアピールできる特別区学生消防団活動認証制度や事業所の地域貢献を広報し、地域からの理解を深めることを目的とした消防団協力事業所表示制度があります。

あなたも、首都東京を守るため消防団員になってみませんか。

[特別区消防団入団資格] 23区内に在住・在勤・在学する18歳以上の健康な方
入団希望の方は、最寄りの消防署又は特別区消防団ホームページ（首都東京を守る消防団）からも入団の申し込みができます。

特別区消防団ホームページ「首都東京を守る消防団」

<https://tokyo23-syobodan.metro.tokyo.lg.jp/>



※ 「Tokyo消防団の日」とは、一般社団法人東京都消防協会理事会（平成20年7月23日開催）において、広く都民に対して消防団の存在や活動を紹介し、併せて、消防団員の確保による各消防団の組織力や活動体制の充実強化

を図るため、平成21年から「防災とボランティア週間」の初日である1月15日を「Tokyo消防団の日」としました。

4 特別区消防団入団サポートダイヤル

特別区消防団では、平成30年4月より、特別区消防団入団サポートダイヤルを開設しています。消防団に興味を持った方が問い合わせできるように平日の午前9時00分から午後5時00分まで受付をしています。問合せ先は、消防団員募集用のポスターやリーフレットで紹介しています。

※特別区消防団入団サポートダイヤル 0120-119-588

5 消防団紹介動画の制作

令和5年度から地域に関わる人々に向けた街の魅力や消防団の活動、現役消防団員のインタビューなどを紹介する動画を制作しています。

今年度は、本所消防団を対象に「町火消スピリット」をテーマとして、消防団の歴史を感じさせるとともに消防団を身近に感じ、興味を持ってもらうための動画を制作しました。

東京消防庁公式YouTubeで動画を公開しています。

全体版 <https://youtu.be/omPRFnErRmU>



簡易版 https://www.youtube.com/watch?v=0n_mX9go3lk



問合せ先

東京消防庁（代表）	03-3212-2111
防災安全課防災安全係	内線 4208、4228
消防団課団務係	内線 4147、4126
広報課報道係	内線 2346～2350

第22回地域の防火防災功労賞表彰式について

概要

「地域の防火防災功労賞」は、阪神・淡路大震災から10年の節目にあたる平成16年6月に、地域防災力の向上を図ることを目的として創設されました。町会・自治会、事業所等の防火防災に関する取組について募集し、表彰することで広く都民に紹介するものです。

今年も地震、風水害等の自然災害に関する町会・自治会等が主体となった地域の取組や、地域が実施する住宅防火に関する取組など、53事例の応募があり、令和7年9月8日（月）に開催された第22回地域の防火防災功労賞選考委員会において各賞が決定いたしました。

1 実施日時（表彰式・写真撮影）

令和8年1月15日（木）10時20分から11時50分まで
（表彰式：10時20分から10時50分）

2 実施場所

東京消防庁スクワール麴町3階（東京都千代田区麴町六丁目6番地）

3 受賞団体

(1) 最優秀賞受賞団体（3団体）

隅西災害時サポート隊（向島）、リムザ自治会（府中）、ブリリア多摩センター管理組合（多摩）

(2) 優秀賞受賞団体（4団体）

専修大学学生部（神田）、日本橋二の部地区委員会（日本橋）、坂下一丁目南町会（志村）、葛飾区立常盤中学校（金町）

(3) 選考委員長特別賞受賞団体（2団体）

特定非営利活動法人アディアベバ・エチオピア協会（本田）、青梅女性防火防災の会（青梅）

4 列席者

消防総監、防災部長、参事兼防災安全課長、関係各署長等

5 取組事例について

最優秀賞（消防総監賞）3団体の取組内容は別添え1のとおりです。

6 その他

- (1) 取材を希望される社は、令和8年1月14日(水)12時00分までに広報課報道係までご連絡ください。
- (2) 当日は、建物1階出入口付近にて9時30分から受付を行います。(別添え2参照) 受付終了後、順次会場の撮影位置にご案内いたします。
- (3) 取材予定全社を会場へご案内後、レクチャーを実施します。
- (4) 取材の際は、自社腕章を着用してください。
- (5) 駐車場の準備はありません。近隣のコインパーキング等をご利用ください。

最優秀賞（消防総監賞）事例概要

所属	団体名	事例名	活動概要	
向島	隅西災害時サポート隊	～女子力高めなサポート隊～ 「アイテムはスタンドパイプ」	<p>①要配慮者・一人暮らし・高齢者世帯等を色分けし、さらに危険個所情報等が入った防災マップを独自に作成した。</p> <p>②防災の知恵や危機意識を地域全体に広げることを目的に、近隣の中学生にスタンドパイプの操作方法等を指導している。</p> <p>③町内広報紙による防災情報の発信を行い、町内全体を捉えて防災意識の向上に努めている。</p>	
府中	リムザ自治会	安心の輪を地域へ広げる！！ ～先進的なマンション防災で地域貢献を続けるリムザ自治会～	<p>①先進的な「FMB基本案」策定と実践訓練で、マンション防災の新たな発展を遂げている。</p> <p>②住民交流イベント「リムザフェスタ」等で住民の絆を育み、多世代が楽しみながら防災意識を高めている。</p> <p>③府中市水防訓練や府中市総合防災訓練に多数の住民が参加するなど、強固な地域連携で府中市の防災力向上に貢献している。</p>	
多摩	ブリリア多摩センター管理組合	ハードとソフトの両輪で取組むマンション防災	<p>①マニュアル整備や実働的な訓練等、ソフト面の対応を入居者へ広く浸透させる施策を行っている。</p> <p>②訓練内容を見直し、例年より多くの参加者を動員させた取組を実施している。</p> <p>③マンションで設立された小学生主体の「こどもサポーター」と連携し、マンション内のデジタルサイネージを用いた防災に係る啓蒙活動を実施している。</p>	

第 2 2 回地域の防火防災功労賞表彰式会場図

